

### ③現在の制度についての見解

- 国際的視座を持ったPD、学生の教育が可能
- 一人、資金について更なる柔軟な枠組みが必要

本プログラムで採用した  
PDによる国際会議での論文発表



大学院生による  
国際会議での  
ポスターセッション

## 現制度

外部資金を利用することにより  
グローバルな舞台で活躍するPD、  
大学院生の育成が可能

行ったこと:

PD、院生の海外派遣  
PD、院生の国際会議での論文発表の促進

しかし

基礎研究に興味を持つ国内外の学部学生  
応用研究に興味を持つ若手企業人は  
現制度ではお金を持ち込まない限り不可 学部生、若  
手企業人では困難な場合が多い

どう解決したか？

- ・米大でインターンシップの受け入れを肩代わり
- ・企業人、PD、院生、学部生による週1回のセミナー(費用は先方負担)

## 期待される制度

現在の大学の制度を変えることは難しい。→  
制度の特長を活かした独立した時限機関を設置、  
学生、企業人受け入れなど大学との有機的な連携プレー

大学院進学率の伸び悩み(特に博士課程は低下)

基礎研究力強化に向けて熱意のある学部学生や企業人の研究への参加機会